

Labo NEWS

Aichi Association of Medical Technologists Report

2024

6

JUNE

らぼニュース

CONTENTS

- 巻頭言 学術部門活動について 1
- フレッシュセミナー2024開催報告 2
- 地区だより(西三河) 3
- 研究会、基礎講座 4~5
- 愛臨技HP求人情報掲載について 5
- メールアドレス登録のお願い ... 5
- 愛知県臨床検査精度管理調査... 6
- 会員執筆物の紹介原稿募集 ... 6

学術部門活動について

学術担当副会長 内田 一豊

新型コロナウイルス感染症も第5類となり制限も緩和されてきました。学術部門活動も会員が集まる以前の集合開催へと戻りつつあります。また、今まで培ってきた Web 配信の良さを活用していきたいと思っています。その対応として、サテライト研修やライブ配信も並行して活動していきたいと思っています。

今年度の活動として、愛知県医学検査学会は、11月2日、3日に開催される日臨技中部圏支部医学検査学会が名古屋市で開催されるため、次年度への開催に変更させていただきます。そのため、愛臨技主催の日臨技中部圏支部医学検査学会を重点に盛り上げて参りたいと思います。藤田学会長のもと学会テーマ「どうするタスク～愛知に集い、技師の働き方を考える～」と題し、名古屋国際会議場で開催されます。内容として、各施設の実情に応じたタスクシフト/シェアをみなさまと考え、活発な議論をして盛り上げて参りますので、会員の多くの参加を期待しています。

学術部研究会活動としては、研究会29回、講演会9回、基礎講座6回を予定し、新人サポート研修会、スキルアップ研修会も実施して参ります。今年度は、各班に新班員が多く入り、また、多くの班長等も代わります。その新たな班長の下、画期的な企画を考えて頂き、学術部活動を今まで以上に内容を充実し活動を盛り上げて参ります。

精度管理事業としては、今年度も例年通りのサンプルサーベイを実施し、新たに凝固検査を追加していきます。凝固検査については、今まで文章設問での対応をしてきましたが、サンプルを使っでの精度管理を実施し、愛知県下での精度保証を充実して参りたいと思います。今後も病理検査や生殖検査等においてもサンプルサーベイが実施できるか検討したいと思っています。例年開催している結果検討会や精度管理報告会は、現地開催で行います。結果検討会は、活発な議論が交わされ問題点等を議論していきたいと思っていますので、多くの参加者を希望しています。

以上のように、学術部門としては研究会活動を活発にすることで、臨床検査技師の力量と精度の向上に尽くしていき、精度保証を保っていききたいと思います。この様な活動を保持していく結果、AiCCLS (愛知県臨床検査標準化協議会)により愛知県における臨床検査結果の標準化のあり方および実施について、専門性の向上に繋げて参りたいと思います。今後、精度の高い検査技師業務を遂行するために、多くの愛臨技学術活動にご参加いただきますようお願い申し上げます。

2024年5月1日現在 正会員数 3,817名



フレッシュセミナー2024 開催報告

「大盛況！フレッシュセミナー2024」

組織部 南里 隆憲

愛臨技の春の恒例行事「フレッシュセミナー」に96名の新規入職者の方々にご参加いただきました。日臨技・愛臨技および研究班の活動について知っていただき、フリートーク企画では事前にいただいた質問に加えて、当日の質問に対しても愛臨技会長をはじめ講師の皆さんからの経験談を交えたアドバイスは、新人の皆さんの今後の活躍に繋がるセミナー



となったのではないのでしょうか。参加者の皆さんは、職場の雰囲気慣れつつあるも、疲れと不安を感じやすいこの時期に、職場の同僚、同級生との再会で過ごす時間は貴重であり、見られた笑顔や表情から、リフレッシュできる良い機会になったのではないかと感じています。今後も組織部は、世代問わず会員の横の繋がりを広げられるように、様々な事業を開催します。皆さんの積極的な参加を組織部一同お待ちしております！



「フレッシュセミナー2024」に参加して

藤田医科大学病院 塚田 奈々

4月21日にウインクあいちで開催されたフレッシュセミナー2024に参加させていただきました。日臨技・愛臨技の技師会の活動紹介、研究班班員の先輩技師からは班活動の紹介だけでなく、担当分野における検査のやりがいや、魅力、苦労していること、新人技師へのアドバイスなどを話していただきました。臨床技師としてのスキルはもちろん、他職種との連携や患者様への対応など様々なことを学べる行事が行われていることを知りました。技師会の

行事でこそ学べる内容も多くあると思うので、私も積極的に参加したいと思いました。また、セミナーの最後にはフリートークが行われ、病院での先輩方との関わり方やより良い技師となるためにすべきことを教えていただきました。自分以外でも同じ悩みや不安を持っている仲間がおり、先輩方のアドバイスを参考に仲間と共に乗り越えていきたいと感じました。これから何事にも臨機応変に対応できる臨床検査技師になれるよう、日臨技・愛臨技の行事を通して専門的知識や技術の習得に励んでいくとともに人材育成にも貢献したいです。





刈谷豊田総合病院は、昭和38年に「刈谷豊田病院」として開院し、その後「刈谷総合病院」を経て、平成18年に現在の名称へと変更され、昨年開院60周年を迎えました。医療法人豊田会(刈谷市、高浜市およびトヨタグループ8社)によって運営され、「保健・医療・福祉分野で社会に貢献する」という理念のもと、関連3施設(慢性期病院である刈谷豊田東病院と高浜豊田病院、介護老人保健施設ハビリスーツ木)とともに地域医療を支える中核病院としての役割を担っています。

当院は704床を有し、救急救命センターや災害拠点病院(地域中核災害医療センター)、愛知県がん診療拠点病院等に指定されています。救急医療においては「断らない救急」をモットーに、コロナ禍で減少していた救急車受け入れ件数も、コロナが5類に移行した昨年度は10,000件を超えました。検査技師も昨年度から救急外来での常駐業務を開始し、それを機にドクターカーにも同乗することになり、検査室から臨床へと活躍の場を広げています。災害医療においては、元日に発生した令和6年能登半島地震でDMAT(臨床検査技師含む)や災害支援ナース、JRAT、JMAT(DVT健診)を派遣したほか、刈谷市の行政や医師会などと災害時医療救護所開設訓練を定期的実施してお

り、地域全体で災害時の医療を守るべく対策を講じています。がん治療においては、先進的な医療や全国でも数少ないダヴィンチ3台を導入して、腹腔鏡や胸腔鏡、手術支援ロボット(ダヴィンチ)による低侵襲手術を積極的に行うことによって、患者さんの体への負担を減らし、生活の質の向上を目指しています。

ここからは当院がある刈谷市を紹介したいと思います。刈谷市と言えば、遊園地などの入場者数ランキングで東京ディズニーリゾートやユニバーサル・スタジオ・ジャパンに次ぎ、全国3位に輝いたことのある「刈谷ハイウェイオアシス」が有名ですが、それよりも地元民から愛されているのが「交通児童遊園」です。当院からも近く、入場料は無料で、ゴーカートやジェットコースター、バイキングなど9つのアトラクションがすべて50円で楽しめ、20円で乗れるキッズ電動遊具も充実しています。管理棟にはおもちゃ病院もあり、診察と治療(修理)は無料です。科学館も隣接しておりプラネタリウムやサイエンスショーなども楽しめます。他にも、夏には天下の奇祭「万燈祭り」や花火大会「わんさか祭り」、秋にはアニメの総合イベント「アニメ collection」といったイベントも開催されます。ぜひ一度遊びに来てみてください。



研究会

生物化学分析検査研究班

専門教科：20点
開催日時：7月6日(土) 15:00~17:00(受付14:30~)
場所：リップルスクエア アーバンネット名古屋ビル20F
参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
6月1日(土)~30日(日)

定員：60名
参加費用：なし
テーマ：データから病態を考える
講師：

1. データから病態を考える(当直編)
春日井市民病院 衛藤麻理子
2. データから病態を考える(ルーチン編)
JA 愛知厚生連 海南病院 西野 悠紀

司会：藤田医科大学病院 岡崎医療センター 田中 亜希
藤田医科大学病院 藤田 裕佳

内容：本研究会では、データから病態を考えるをテーマに遭遇しやすい様々な事例・症例について学習していきます。新人の方や生化学や免疫検査に携わっていない方にもわかりやすく解説します。事前参加登録なしでの当日参加も認めますが、事前参加登録を推奨しております。定員に達した場合は事前参加登録者優先のため、参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。

微生物検査研究班

専門教科：20点
日時：7月6日(土) 14:00~17:00
参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
6月7日(金)~7月6日(土)

定員：120名
参加費用：なし
場所：JA あいちビル 14階大会議室
テーマ：よりよい微生物検査のための検査プロセスを考える
—前編—

- 講師：
1. グラム染色の作り方・見方を知る
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 寺本 侑弘
 2. 培地選択・培養条件の適正化

3. 釣菌を極める JA 愛知厚生連江南厚生病院 河内 誠
4. 藏前式・微生物検査マインド
医療法人豊田会刈谷豊田総合病院 藏前 仁

司会：小牧市民病院 西尾美津留
内容：2024年度は「検査技術と業務構築を再考する」をテーマに研究会を開催します。今回は、その第2弾として検査プロセスに焦点を絞り、塗抹~釣菌まで講義を行います。よりよい微生物検査実施のために日常検査を学びなおし、また見直すきっかけになれば幸いです。日々の疑問や自施設の困りごとなど共有し、ディスカッションしましょう。
開催当日まで事前参加登録可能ですが、定員に達し次第締め切りとなります。また資料配布の関係上、可能な限り早目の事前登録にご協力ください。

遺伝子・染色体検査研究班

専門教科：20点
日時：7月13日(土) 15:00~17:00
参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
6月8日(土)~7月13日(土)

定員：50名
参加費用：なし
場所：リップルスクエア アーバンネット名古屋ビル20F
テーマ：「体細胞関連遺伝子検査の色々」
講師：

1. 「造血器腫瘍遺伝子検査をやってみよう」
JCHO 中京病院 山本 浩二
2. 「当院での肺がん遺伝子マルチ検査の現状」
刈谷豊田総合病院 村上真理子
3. 「がん遺伝子パネル検査の品質評価における技師の役割」
愛知県がんセンター病院 平松 可帆

司会：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 岩田 英紘
内容：体細胞関連遺伝子検査は様々な検査法や項目が増えてきています。各施設での遺伝子検査に対する取り組み等をご紹介できたらと思います。久しぶりの現地開催となります。多くの方のご参加をお待ちしております。
※事前参加登録なしでの当日参加も可能ですが、定員に達した場合は事前参加登録者優先となり、当日参加をお断りする場合がございます。

基礎講座

一般検査研究班

専門教科：20点
日時：7月14日(日) 9:30~14:00
参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
6月1日(土)~7月13日(土)

定員：100名
参加費用：なし
開催方法：現地開催
場所：藤田医科大学3号館2階
テーマ：日当直で困らない尿沈渣の基礎
講師：

1. 血球の見方 公立西知多総合病院 太田 達也
2. 上皮細胞の見方 藤田医科大学岡崎医療センター 山口 高明
3. 円柱の見方 JA 愛知厚生連 江南厚生病院 和田 裕司

4. 結晶の見方 JA 愛知厚生連 渥美病院 片山 夕子
- 司会：日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 野村 勇介
新城市民病院 服部 聡

内容：恒例となっております、尿沈渣成分の基礎講座を開催します。血球類、上皮細胞類など、間違えやすい成分の鑑別方法をはじめ、尿沈渣の見方のポイントを分かりやすく解説いたします。初めての方に限らず、尿沈渣を判読する全ての方に役立つ内容となっております。皆様の参加をお待ちしています。

輸血検査研究班(基礎コース)

専門教科：20点
日時：7月27日(土) 9:00~13:00(8:30受付開始)
参加方法：日臨技 HP から事前登録
6月1日(土)~7月7日(日)

定員：30人
参加費用：3,000円(税込)(PassMarketにて事前支払い)
※PassMarket チケット購入用 URL は後日メールにて配信
場所：名古屋市立大学医学部基礎教育棟4階
微生物実習室
テーマ：「これで困らない、輸血検査の基本テクニック」
講師：輸血検査研究班班員
内容：「なぜその操作が大切なのか？」理由を知った上でテクニックにつなげる、輸血検査の基礎力アップを目指した実技講習会です。試験管法の基本操作、血液型検査、交差適合試験等を予定しています。
対象者：輸血検査に携わって間もない方、基本操作の再確認をしたい方、日当直のみで輸血検査を行っている方など、幅広くご参加お待ちしております。

輸血検査研究班 中級講座(応用3=次)

専門教科：20点
日時：7月28日(日) 9:00~16:00(8:30受付開始)
参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
6月1日(土)~7月7日(日)
定員：50名
参加費用：8,000円(税込)(PassMarketにて事前支払い)
※PassMarket チケット購入用 URL は後日メールにて配信
場所：名古屋市立大学医学部 基礎教育棟4階
微生物実習室
テーマ：「KYT(危険予知トレーニング)しながら輸血検査をしてみよう」
講師：輸血検査研究班班員
内容：今年度から中級講座として凝集判定などの基本的な輸血検査技術を習得した方にむけてレベルアップのための研修会を開催します。実際に予期せぬ反応を呈する検体の検査を経験して輸血検査の知識と技術をブラッシュアップできます。今回は、それに加えて輸血検査を進める中で、次になにが起こるか、何に注意して検査すべきかなど「未来を考える力」についても取り上げます。グループディスカッションをしながら、実体験をもとにした検査の落とし穴を共有し、自施設の指導に活かせるよう班員一同サポートします。多くの方のご参加をお待ちしています。
対象者：認定取得や輸血検査指導のための、スキルアップを目指す輸血検査経験のある技師を対象とします。

微生物検査研究班

専門教科：20点
日時：8月4日(日) 9:00~16:30
参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
6月10日(月)~7月20日(土)
定員：40名(※申し込み状況により、こちらで調整させていただきます。)
参加費用：4,000円(税込)PassMarketにて事前支払い
※PassMarket チケット購入用 URL は後日メールにて配信いたします。
対象：微生物検査経験年数5年以下を目安(基本を再度学びたい方も大歓迎)
場所：名古屋大学大学院医学系研究科
基礎研究棟3階
テーマ：初心者も大歓迎！症例から読み解く
-微生物検査スキルアップ-
実習：微生物検査研究班班員 一同
講師：
1. 血液培養 JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 加藤 雄大
2. 尿培養 八千代病院 山口杏理沙
3. 喀痰培養 JA 愛知厚生連 江南厚生病院 宮澤 翔吾
4. 便培養 西尾市民病院 鈴木 更織
司会：日赤愛知医療センター名古屋第二病院 原 祐樹
JA 愛知厚生連安城更生病院 杉浦 康行
内容：実習では基本的な手法や検査のポイントについて班員のアドバイスを聞きながら一緒に症例を解いていきます。午後の講義では実習で解いた症例について詳しく解説を行います。**【血液】【尿】【喀痰】【便】**について日常でよく遭遇する症例を通じて、検査の基礎と臨床的考え方を学んでいきましょう。(基本を学びなおしたい方にもおすすめの内容です。)
今回の基礎講座では、初級コース・中級コースをご用意しています。中級コースではやや難易度を上げたテキストで挑戦者をお待ちしています。
なお当日までの連絡は日臨技および PassMarket からの一斉メール配信で行います。開催1週間前までにメールが届かない場合は(aamt-microbio@aichi-amt.or.jp)へご連絡ください。

愛臨技HP 求人情報掲載

愛臨技HPに臨床検査技師求人情報の掲載を始めました。

掲載を希望される会員は、愛臨技HP会員サイト内「各種手続き」、「求人掲載依頼」画面にて必要事項を入力、求人票登録をお願いいたします。

なお、求人掲載は施設会員のみとしますが、求人情報は会員以外でも閲覧可能です。

詳細は愛臨技HPにてご確認ください。

メールアドレス登録と受信設定のお願い

毎月会報『らぼニュース』Web版発行のお知らせを日臨技会員システムに登録されたアドレス宛にメール配信しています。その他、重要な情報提供、お知らせなどもメール配信させていただきます。会員の皆様には登録メールアドレスの確認と、変更がありましたら日臨技会員専用ページにて変更手続きをお願いします。また、迷惑メール防止の受信設定をされている方は、下記のメールアドレスからの受信ができるよう、設定をお願いします。ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

jamt_pref23@sys.jamt.or.jp

ご案内

(公社)愛知県臨床検査技師会 令和6年度 愛知県臨床検査精度管理調査

本案内では実施日程のみお知らせします。

令和6年度愛知県臨床検査精度管理調査の募集要綱は(公社)愛知県臨床検査技師会ホームページ(<http://www.aichi-amt.or.jp>)に最新情報含め掲示いたします。なお、申込み後の内容変更については、JAMTQCに登録されたメールアドレス宛に都度配信いたしますのでご確認ください。

【趣旨】

愛知県臨床検査精度管理調査(以下：本サーベイ)は、愛知県下における臨床検査施設の施設間差是正を目的とし、精度管理調査から各施設の改善までをその事業の範疇とします。本サーベイの達成により、臨床へ高品質な検査結果の供給を果たし、愛知県民の健康に寄与します。下記の記載事項にご留意のうえ、ご参加くださるようお願いいたします。なお、本サーベイへは、愛知県臨床検査技師会の非会員施設からもご参加いただけます。

【申込み期間】

6月10日(月) 午前9時 Web 申込み開始(予定)

7月10日(水) 午後6時 Web 申込み締切(予定)

※試料の用意数に達した場合は、締切期日を待たずに申込み受付を終了いたします。

※申込み期間終了後の内容の変更やキャンセルは一切お受けできませんのでご了承ください。

【調査試料到着日】

8月26日(月) 冷蔵宅配便で到着(予定)

【結果入力画面閉鎖日】

9月6日(金) 午後11時 Web 回答画面閉鎖(予定)

※結果入力画面閉鎖間際の時間帯はアクセスが集中します。早めの入力をお願いいたします。

※結果入力画面閉鎖後の入力内容の変更、削除、新規入力等は一切お受けできませんのでご了承ください。

【問い合わせ先】 公益社団法人愛知県臨床検査技師会 精度管理事業部 齊藤 翠
藤田医科大学病院・臨床検査部 TEL：0562-93-2305

会員執筆物の紹介原稿募集します！

会員の業績紹介の一つの方法として、らぼニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP【会員サイト】(各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧いただき、お申し込みください。



愛臨技 HP